

PHOTO REPORT 2009

かなざわ

平成21年度 当初予算を中心として



...お金沢

市民の暮らしを支え まちの魅力を高める 重点改革予算





金沢市長

山出 保

平成21年度予算は、
「市民の暮らしを支え まちの魅力を高める 重点改革予算」
として、過日成立をみました。

世界同時不況は、瞬く間に日本にも及び、景気の悪化と雇用の深刻化が現実となりました。国・地方ともに内需の拡大と雇用の創出は、待ったなしの課題であり、市民の暮らしの安定に地方としても、なし得る最善を尽くさなければなりません。

加えて、日本社会は、人口減少時代に入りました。定住人口の減少を交流人口の増加で補うとともに、人と社会の絆を強め、コミュニティの再生を図ってまいりますほか、人と自然の共生に向け、限りある資源の有効活用と低炭素社会の実現にも努めてまいります。

予算額

一般会計 1,530億9,000万円 (20年度比0.6%増)
※実質 1,528億5,670万円 (〳 2.2%増)

全会計で 3,011億9,626万3千円 (20年度比2.6%減)
※実質 2,993億6,296万3千円 (〳 0.3%減)

※借換を除く実質

景気後退に伴い、市税収入が大幅に落ち込み、難しい予算編成を余儀なくされましたが、市民の暮らしを守ることを最優先に、雇用の創出、公共事業の確保のほか、中小企業と商店への支援、ものづくり産業の振興、世界に通ずる魅力あるまちづくり、災害を教訓に安全・安心の確保、福祉・教育・環境の充実などに積極的に取り組んでまいります。

一方、健全財政の堅持のため、積立基金の活用や市債発行の抑制を図り、財政調整基金の取り崩しや退職手当債の発行を避けただけ、職員定員適正化計画に基づき、定員の削減合理化にも取り組みました。

6つの重点施策

- 1 市民の暮らしと健康を守る
- 2 まちの魅力を高める
- 3 ものづくりの基盤を強める
- 4 安全で美しい環境をつくる
- 5 思いやりのある人を育てる
- 6 行財政改革を進める

DATA-KANAZAWA

金沢市の面積



金沢市の人口



金沢市の世帯数



市民の暮らしと健康を守る

市民の暮らしの安定を最優先に、雇用の確保や中小企業の資金繰りへの支援、公共事業の拡充による景気・雇用対策に努めるとともに、子育て支援や介護保険事業の円滑な実施など福祉健康施策の充実に努めます。また、公共料金の抑制など市民負担の軽減を図ることで、健康で安心して暮らせる社会の実現をめざします。

地域緊急経済対策

国の緊急雇用創出事業を活用するとともに、職業能力開発のための資格取得を積極的に支援するほか、中小企業の雇用安定を図るため、助成金制度を設け、併せて助成を受けた企業が市融資制度を利用した場合の利子補給金制度を創設しました。また、中小企業者の資金繰りを円滑にするため、新たに中小企業振興特別資金の特別枠を設け、セーフティネット資金の融資利率の引き下げを延長しました。

内需の拡大に資する公共事業費を増加し、道路や河川の整備をはじめ、小学校施設の増改築、金沢西部図書館（仮称）の建設など、事業の計画的な実施に努めます。



緊急雇用・中小企業緊急金融相談窓口



中小企業の資金繰りを支援します



不法投棄監視パトロール（緊急雇用創出事業）

少子化対策

「かなざわ子育て夢プラン2010（仮称）」を策定するほか、私立保育所の改築や耐震化に向けて、整備の前倒しを図るとともに、要望の強い一時保育の拠点施設を増設するなど、子育てと仕事の両立を支援します。

母子の健康を守るため、妊婦健診に対する公費負担を14回に拡大し、新たに里帰り出産にかかる県外受診費についても公費負担の対象としたほか、幼児期の予防接種費助成制度を創設するなど、積極的な支援に努めます。

本年4月の児童相談所の一時保護所開設を機に、24時間365日の電話対応を開始し、子どもの心のケアや保護者への支援など、一層の機能強化を図ります。



幼児期の予防接種費を助成します



児童相談所一時保護所

福祉健康施策の充実

介護保険の第4期事業計画を策定し、介護予防の推進や認知症の方の支援体制の充実などに取り組むとともに、小規模特別養護老人ホームの建設を支援するほか、在宅でも安心して生活できるように、緊急時に備えたショートステイサービスを試行します。

引き続き、障害者自立支援制度における利用者負担の軽減や事業者への報酬に関する激変緩和措置を講じるほか、金沢駅の「友愛ショップ」を拡張整備するとともに、新たに近江町交流プラザに授産品販売コーナーを設け、就労の機会の拡大に努めます。

市立病院では、呼吸器・睡眠センターの開設に加え、小児科や耳鼻咽喉科、皮膚科の診療時間を延長するなど、質の高い医療ときめ細かな患者サービスを提供します。



福祉のつどい2008金沢



デイサービスセンターでのふれあい交流



拡張整備する金沢駅の「友愛ショップ」



小児科などの診療時間を延長します（市立病院）

市民負担の軽減（公共料金の抑制など）

保育料を据え置くほか、次期介護保険料では、基準月額を据え置き、市独自に保険料段階を細分化することにより、一部については、引き下げました。

国民健康保険では、医療制度改革や景気後退の影響による被保険者数の増加から、医療費が急激に増高し、大幅な収支不足による保険料の引き上げが避けられない状況となりましたが、一般会計から緊急繰り入れを行って、保険料率を抑制しています。

DATA-KANAZAWA

10万人当たりの医師

401.7人（平成19年10月1日現在）

まちの魅力を高める

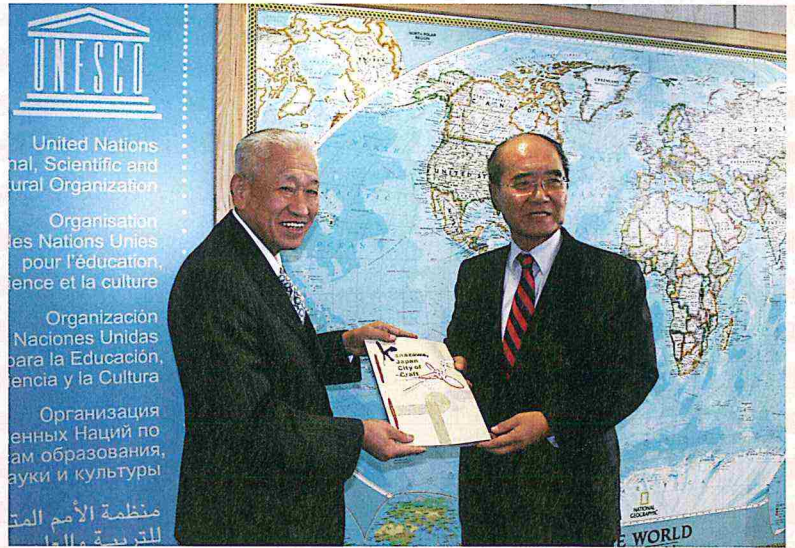
歴史都市の認定を受けて、歴史文化遺産の保存・継承を推進する一方、ユネスコ創造都市ネットワークへの登録をめざします。また、北陸新幹線の開業に向けて、中心市街地の活性化を図り、まちの魅力を一層高めるほか、国内外からの誘客や定住を促進し、まちの賑わいの創出につなげます。

創造都市登録をめざして

ユネスコの創造都市ネットワークへの登録に向けた推進プログラムを策定するとともに、世界創造都市フォーラムや世界工芸トリエンナーレ・イベントの開催など、一連の創造的な文化の営みと革新的な産業活動の連環を通じて、まちを元気にし、世界都市金沢の実現をめざします。

第2回日仏自治体交流会議の開催準備を進めるほか、ゴールデンウィークに開催されるラ・フォル・ジュルネ金沢音楽祭の充実を図るとともに、秋には新たにジャズの祭典を開催し、まちの賑わいと新文化の創造に努めます。

金沢歌劇座では、本年12月から舞台機能向上のための改修に着手するほか、金沢21世紀美術館では、開館5周年を記念して、新たなコミッションワーク作品を設置します。



ユネスコ創造都市ネットワークへの登録をめざします



フランス・ナンシー市で開催された第1回日仏自治体交流会議



世界創造都市フォーラム2008 in KANAZAWA



ラ・フォル・ジュルネ金沢音楽祭



まちなかパフォーマンスシアター「Maph (マップス)」



市民や観光客で賑わう金沢21世紀美術館



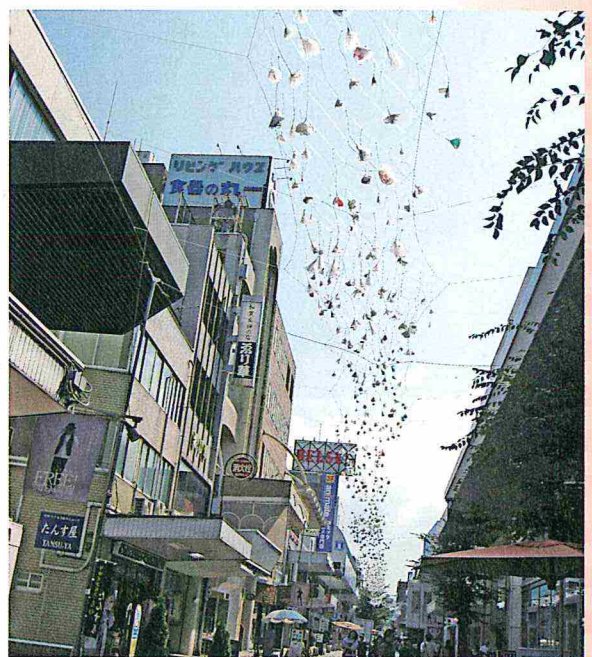
椿原天満宮に展示された作品
(金沢アートプラットフォーム2008
青木千絵《BODY 08-1》《BODY 08-2》)

歩行者・公共交通優先のまちづくり

「まちなかシャトル」の本格運行に向けて、平日運行実験を実施します。また、秋の連休期間中には、公共交通と連携したパーク・アンド・バスライドを試行するほか、長町地区の交通規制を検証するとともに、材木町校下では、地域と行政が一体となって話し合い、一方通行を導入するなど、引き続き、歩行者優先のまちづくりに取り組みます。



金沢駅と都心部を結ぶ「まちバス」



レジ袋を使って花を作るワークショップで飾られた堅町通り
(金沢アートプラットフォーム2008丸山純子《空中花街道》)

まちなかの定住促進

まちなか住宅建築奨励金やいい街金沢住まいづくり奨励金に多子世帯のための加算措置を設けるなど、支援策を拡充しました。



老舗記念館前から出発するふらっとバス「長町ルート」



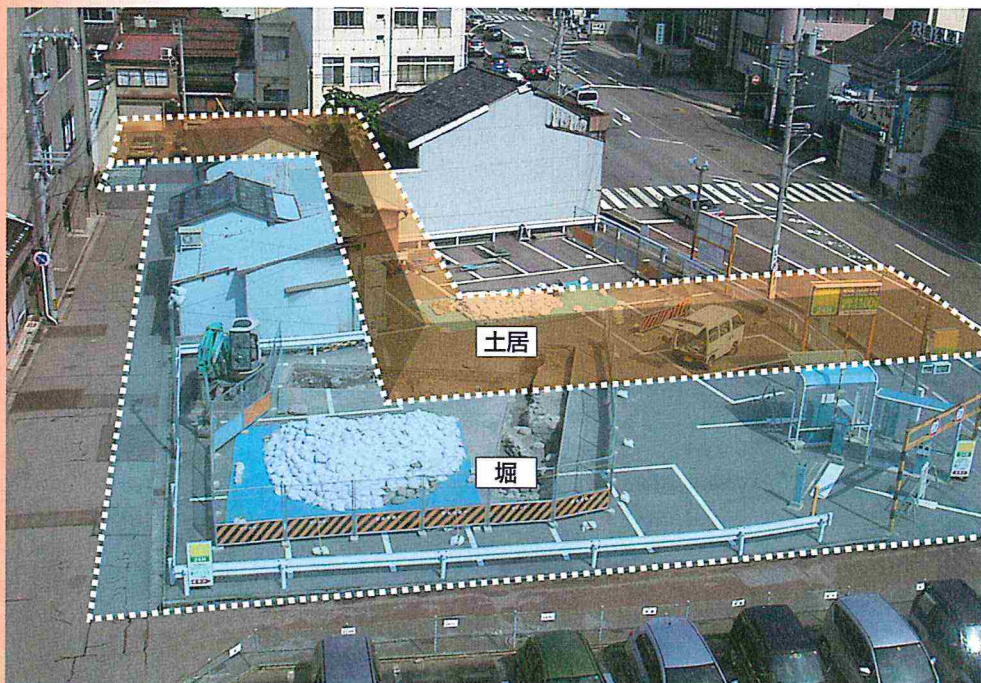
町家風の共同住宅金沢モデル (イメージ)

歴史都市認定を受けて

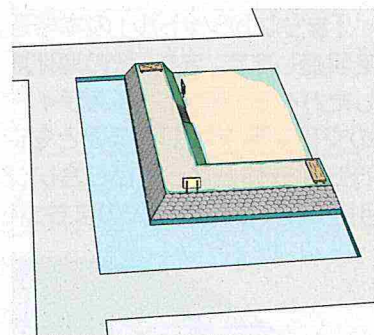
升形や主計町緑水苑などの惣構の復元整備、鞍月用水の一部区間の開渠化など歴史文化資産を活かしたまちづくりを加速します。また、辰巳用水の国史跡指定を申請するとともに、土清水塩硝蔵跡や日本多家上屋敷の遺構調査を進めるほか、野田山・加賀八家墓所の詳細調査に着手します。

さらに、金箔の伝統技術である「縁付」の保存継承に向けた詳細調査を行い、国の文化財である「選定保存技術」をめ

ざすほか、国史跡指定を受けた加賀藩主前田家墓所の保存管理計画を策定します。重要文化的景観では、金沢城周辺や卯辰山区域などの旧城下町区域について、国へ選定の申し出を行います。



西外惣構跡（升形）の復元に向けた調査を行います



復元イメージ



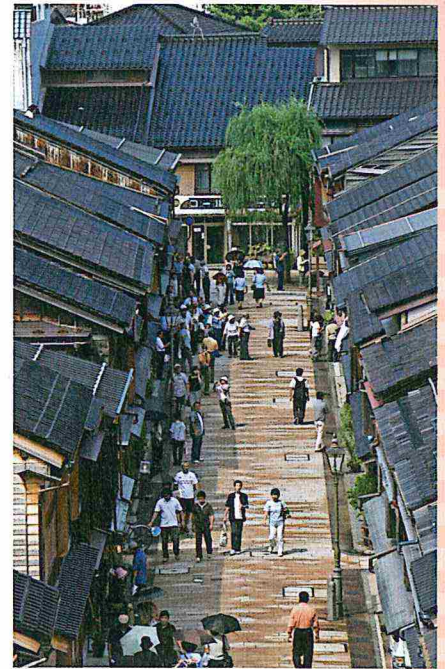
土清水塩硝蔵跡の発掘調査



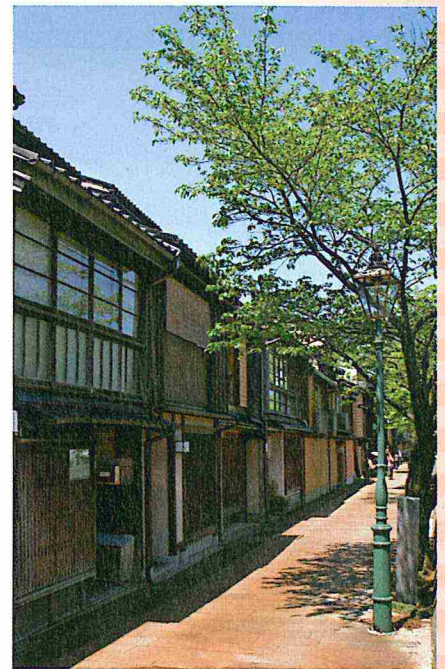
西内惣構（主計町緑水苑内）の復元整備を進めます



国史跡指定を申請する辰巳用水（成巽閣前）



ひがし茶屋街



主計町茶屋街



にし茶屋街



野田山の 前田家墓所

交流人口の拡大



賑わい創出をめざす湯涌温泉

国の内外から一層の誘客を図るため戦略会議を立ち上げるほか、湯涌温泉では、活性化プランを策定するとともに、足湯などの集客施設を設置し、温泉街の賑わい創出をめざします。

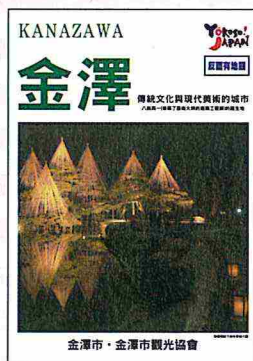
また、2年目となる「台湾誘客集中イヤー」の対応を強化するほか、外国語の案内サインを整備するとともに、伝統工芸が体感できる金沢版「クリエイティブ・ツーリズム」のモデルコースを策定するなど、世界各地から観光客を呼び込む手立てを一層講じます。



野外ステージを整備する金沢湯涌夢二館横広場



台北国際旅行博（金沢ブース）



台湾向けパンフレット



金沢芸妓のほんものの芸にふれる旅（お茶屋体験）



海外メディアを招請し国外からの誘客を推進します

北陸新幹線の開業を見据えたまちづくり

開業が5年後に迫った北陸新幹線では、伏見川等の橋梁や高架橋の整備を推進するとともに、市の施工による側道整備を加速させます。

本市の玄関口でもある金沢駅西広場では、再整備の実施設計に取りかかるほか、駅西広場周辺の低未利用地について、共同複合施設等の立地可能性を検討します。また、西金沢駅周辺の整備では、自由通路と駅橋上化の整備に着手します。

外環状道路海側幹線では、直江地区や大河端地区に続き、大友地区においても土地区画整理事業組合が設立され、秋には、道路築造工事に着手するほか、街路事業により整備する近岡地区では、用地取得に取りかかります。



建設が進む北陸新幹線（加賀犀川橋梁）



金沢駅西広場再整備の実施設計に着手します



開通した足田上荒屋線（三池・高柳間）



西金沢駅整備完成予想図



完成した近江町いちば館



賑わう近江町市場

ものづくりの基盤を強める

ものづくり基本条例を制定し、事業者、市民、行政が一体となって、ものづくり産業の基盤強化を図るとともに、後継者育成や販路拡大に努めます。また、金沢箔や加賀友禅などの伝統工芸品産業の技術振興に取り組む一方、良好な農山村環境の整備や金沢の森林再生に努め、農林業の担い手育成や農林産物のブランド化を推進します。

ものづくり基本条例の具現化

ものづくり基本条例を制定し、その行動計画となる「ものづくり戦略」の策定に着手するとともに、製造業や農林業、伝統産業の優秀な若手技術者の表彰制度を設けるなど、後継者の育成と技術力の向上を支援します。粟崎町4丁目地内では、技術の研鑽と情報の交換等に資する北部地区ものづくり研修・交流会館（仮称）の建設に着手します。



北部地区ものづくり研修・交流会館（仮称）完成予想図



造成工事が完了したかたつ工業団地の竣工式



ものづくりフォーラム



ものづくりの担い手を育成する金沢工芸子ども塾



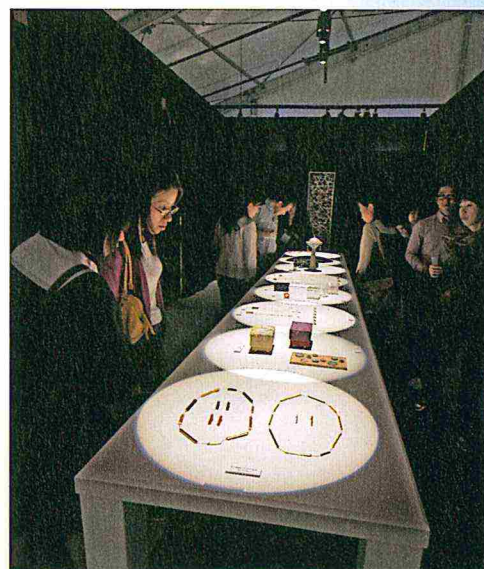
供用開始した金沢港大浜多目的国際ターミナル



大水深岸壁から出荷される建設機械



おしゃれメッセ2008 'かなざわごのみ'



伝統工芸品産業の振興



浅野川の友禅流し

金箔や加賀友禅など金沢を代表する伝統工芸品産業の技術振興を図るため、加賀友禅技術振興研究所（仮称）を開設するとともに、東山地区へ移転する安江金箔工芸館内に併設する金箔技術振興研究所（仮称）の開設準備を進め、後継者の育成と販路の拡大を図ります。

また、新たに職人の技能伝承のための奨励金制度を設けるほか、新製品開発の支援にも努めます。



金沢の伝統工芸品産業金箔



移転整備する安江金箔工芸館の完成予想図

農林業の活性化

荒廃した森林の再生をめざし、民有林の整備を積極的に支援するほか、必要な境界の確認等にも取り組みます。また、4月に金沢林業大学校を開校し、実務的な研修を通じて、将来の森づくりを担う人材を育成します。

農山村では、新たに地区計画制度等を導入し、新規就農者等の定住を促進するモデル事業に取り組むとともに、森本山間中部地区の上水道整備に向けた実施設計に着手するなど、環境の整備を図ります。

一方、農林産物のブランド力の向上では、加賀野菜の取扱店登録制度や加工品認証制度の運用を開始するほか、地場農産物や金沢産材のブランド化を推進します。



森林の整備を支援します



金沢林業大学校開校



金沢産材を利用した製品づくりを進めます



金沢産材の木製品デザイン作品展



加賀野菜の販売キャンペーン



金沢農業こども塾



加賀野菜



かなざわ食育かるたで遊ぶ子どもたち

安全で美しい環境をつくる

災害に備えるため、総合治水対策や施設の耐震化を促進し、安全で安心できるまちづくりに努める一方、市民や事業者と一体となって、低炭素社会の構築への取り組みを進めるとともに、西部クリーンセンター新工場や次期埋立場の建設、緑化の推進や屋外広告物の規制などを通して、環境にやさしく、美しい都市景観の形成に努めます。

災害に強いまちづくり

昨夏の豪雨災害を踏まえ、総合治水対策推進のための条例を制定したことから、その具現化に向け、雨水流出抑制対策や内水管理体制の強化、情報伝達方法の充実などを図ります。

また、河川整備5か年計画を策定し、都市基盤河川等の改修を推進するほか、浅野川流域において、流域貯留浸透施設の整備に取りかかり、河川や用排水路の浚渫、水門の改良や管理体制の強化を図るとともに、情報の収集・提供を迅速に行うため、高度雨水情報システムの整備に着手します。

施設建築物の耐震化では、学校施設工事の前倒しに加え、私立保育所や幼稚園の耐震補強を支援するほか、既存木造住宅の耐震改修やがけ地防災工事に対する助成枠を拡大します。

また、東金沢駅前に移転する駅西消防署鳴和出張所に防災資機材備蓄倉庫を併設することとし、実施設計に着手します。



スペースを拡充した防災対策室



保育所の耐震工事を支援します

環境にやさしい社会の形成

レジ袋の有料化については、スーパー等事業者の協力を得て、近隣自治体とともに6月から開始し、市民一人ひとりの生活に身近な実践を通じて、温暖化対策につなげます。また、西部クリーンセンター新工場の建設工事に着手するほか、次期埋立場につきましては、用地取得と雨水調整池の整備に着手します。



レジ袋を削減し、環境にやさしい社会をめざします



新工場の建設に着手する西部クリーンセンター



次期埋立場の雨水調整池の整備などに着手します

DATA-KANAZAWA

金沢市のごみ収集量

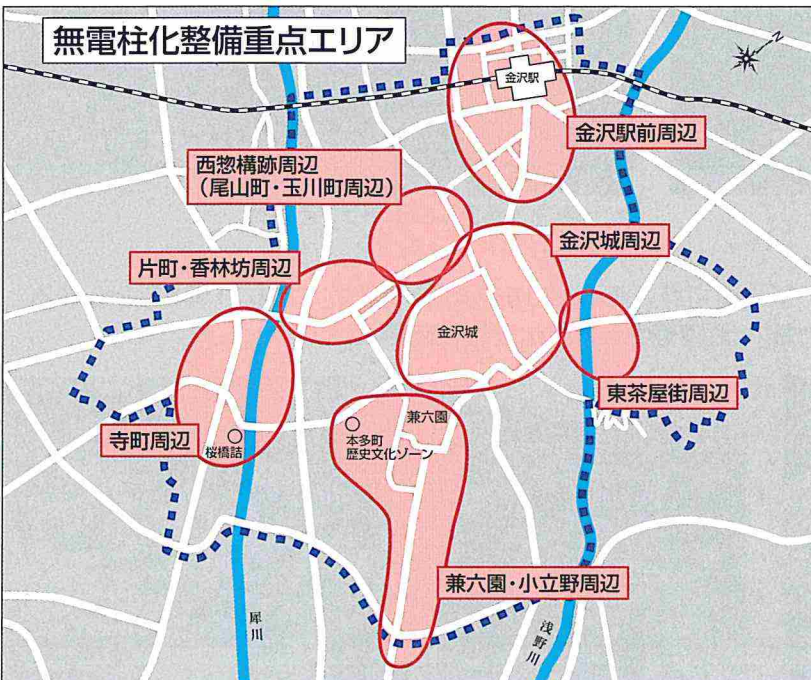


108,143t (平成19年度)

一人当たりのごみの量



237.6kg (平成19年度)



美しい都市景観の形成

屋外広告物条例を改正し、屋上広告や野立て広告等の規制を強化するなど、秩序ある美しい景観の形成を進めます。また、金沢方式の無電柱化実施計画やモデル地区における整備基本計画を策定するほか、本多町歴史文化ゾーンや犀川左岸の桜橋詰において、無電柱化に着手するなど、積極的な整備に努めます。



せせらぎ通り（無電柱化後）



無電柱化に着手する桜橋詰

思いやりのある人を育てる

第2次「学校教育金沢モデル」を構築し、新たに人、社会、自然、世界を結ぶ金沢「絆」教育を実践することにより、世界に通ずる人材の養成に努めるほか、学校施設の増改築や耐震化に積極的に取り組みます。また、金沢西部図書館（仮称）や地区公民館の建設、近江町交流プラザの開設など生涯学習の拠点施設の充実を図るとともに、子どもからお年寄りまで楽しめる市民スポーツの振興に努めます。

第2次「学校教育金沢モデル」の構築

「学校教育金沢モデル」の実践として、金沢「学びタイム」を創設するほか、小中学校の「ユネスコ・スクール」登録を推進するなど、金沢に学び、世界へ発信する持続発展教育や、「全市児童生徒ボランティアの日」の設定による心と命を育む体験活動にも取り組みます。



英語授業の様子



地元小学生が参加した清掃ボランティア

新学習指導要領への対応

新学習指導要領に対応するため、計画的な教材整備を前倒しするとともに、武道等の伝統文化教育を充実します。



武道や和楽器などの伝統文化教育を充実します



元気に通学する子どもたち

DATA-KANAZAWA

教員数



5,627人 (平成20年5月1日現在)

園児・児童・生徒・学生数



79,761人 (平成20年5月1日現在)

教育環境の整備

老朽化が進んでいる小立野小学校の改築や、児童数増加が見込まれる戸板小学校の移転新築に向けた設計に着手するとともに、干坂小学校の増築や森本小学校体育館の改築に取りかかります。このほか、耐震化が必要な校舎や体育館の補強計画等を作成するなど、耐震補強のための準備を進めます。



学校校舎の耐震化を推進します



森本小学校体育館完成予想図

「工業教育金沢モデル」の推進 (市立工業高等学校)

工業教育金沢モデルの実践を通じて、工業人を養成するための企業実習に取り組むほか、新たに普通教室棟及び管理・情報棟の建設に着手します。



普通教室棟及び管理・情報棟の建設に着手します

美術工芸大学の改革

金沢美術工芸大学では、明年4月からの公立大学法人への移行準備を本格化させます。



金沢美術工芸大学がプロデュースしたショップ「KACOA」

生涯学習・市民スポーツの充実



親子で楽しめる近江町交流プラザの「ちびっこ広場」

「近江町いちば館」内に、食育や親子の集いの場、世代間交流の場となる近江町交流プラザを開設し、新たな賑わい創出を図ります。

また、寺中町及び畝田町地内において、地域連携機能を備えた金沢西部図書館(仮称)の建設や犀川公民館と夕日寺公民館の移転整備にも取りかかるほか、こなん水辺グラウンドゴルフ場(仮称)を整備します。



金沢西部図書館(仮称)完成予想図

行財政改革を進める

地方分権改革が本格化する中で、地方の実情に即した自主・自立の行政運営が求められており、行政改革実施計画と中期財政計画の実践を通して、不断に事務事業を見直し、将来とも健全財政を堅持します。また、分権時代に対応した政策形成力など、職員の資質・能力を高め、親切丁寧な市民サービスの提供に努めます。

行財政改革の推進

- 次期行政改革大綱を策定
- 定員管理の適正化
定員適正化計画に基づき、総定数30人削減
- 政府資金等の借換による利子軽減(3年目)
一般会計4億円、企業会計22億円を繰上償還
- 実質公債費比率の抑制
21年度 9.4%(健全とされる18%未満を堅持)
- 健全財政維持のための市債の繰上償還
計画的な繰上償還を終了 15~20年度で計160億円を繰上償還
- 市債の発行抑制
市債依存度8.9%(地財計画14.3%)
- 基金の有効活用
廃棄物処理施設整備積立基金の計画的な取崩し 1億円
- 土地開発公社の健全性の維持
安全とされる標準財政規模に対する土地保有割合25%以内を堅持
- 先行取得用地の買戻しを促進
基金や公社の保有用地を事業化に合わせて買戻し
- 職員の資質・能力の向上
さわやか対応実践計画を策定、新たな人事評価制度を構築

市民サービスの向上

- 企業局にコールセンターと休日お客様窓口を開設(12月)
- 地上デジタル放送移行に関する相談窓口を市民相談室に設置
- 犀川公民館の移転に併せて、犀川市民センターを移転新築



近江町市民サービスコーナー

機構の改革

重点施策に対する体制強化

- 創造都市ネットワーク登録の実現
創造都市ネットワークへの登録に向けて、世界へ情報を発信する体制を整えます。
 - 創造都市推進プログラム策定などの取組を加速するため、企画調整課内に創造都市推進室を設置
- 歴史都市・金沢の形成
歴史都市の認定を受けて、無電柱化などまちの魅力を高める体制を強化します。
 - 歴史文化資産を活かしたまちづくりを推進するため、歴史遺産保存部内に歴史都市推進室を設置し、まちなみ保全室及び町家再生推進室を統合
 - 金沢方式の無電柱化を推進するため、道路建設課内に無電柱化推進室を設置
- 魅力と賑わいのあるまちづくりの推進
金沢駅西広場の再整備など、まちの魅力と賑わいを創出するための体制を整えます。
 - 世代間交流の促進とまちの賑わい創出に資するため、市民局内に近江町交流プラザを設置
 - 北陸新幹線開業に向けた金沢駅西広場の再整備や西金沢駅周辺整備に対応するため、都市計画課内に駅周辺整備室を設置
 - まちなかの低未利用地での戸建て住宅の建築や空き家の活用を促進するため、住宅政策課内にまちなか住宅再生室を設置
 - 第23回全国健康福祉祭(ねりんピック石川2010)の開催に向けて準備するため、長寿福祉課内にねりんピック準備室を設置
 - 次期埋立場建設着手に伴い、埋立場建設準備室を埋立場建設事務所に改称
 - 違反建築物に対する是正指導等を強化するため、建築指導課内に違反建築対策室を設置
- 効率的な組織運営と行政改革の推進
スリム化による効果的な行政運営に努めます。
 - 計量検査所を消費生活センターに統合し、消費者保護に関する事務を一体的に推進
 - 市立病院の薬剤部を中央診療部に統合し、医師等と薬剤師との連携による質の高い医療を推進
 - 臨港消防署を金石消防署内の臨港出張所として改編し、規模の適正化により現場指揮体制を強化
 - 構造計算に関する審査体制整備に伴い、建築確認審査室を建築指導課に統合
 - キゴ山周辺施設の再整備に伴い、キゴ山自然学習館を廃止
 - 施設の開設に伴い、近江町交流プラザ開設準備室及び近江町市場再整備事務所を廃止

市制120周年を記念して

国史跡指定をめざす辰巳用水の「平成の大修復事業」に着手するとともに、本多町周辺で整備する鈴木大拙館（仮称）の基本・実施設計に取りかかります。また、金沢の伝統工芸にかかる技法等を調査研究し、保存・活用を図るため、「平成の百工比照」の収集作成を行うほか、百年の計に立った新たな金沢の顔となる駅西広場の再整備にも鋭意取り組みます。



市制施行120周年記念式典



修復に向けた調査を実施する辰巳用水の隧道



鈴木大拙館（仮称）の基本・実施設計に着手します



整備を進める本多町歴史文化ゾーン



「平成の百工比照」の収集作成を行います



金沢漆器



加賀毛針



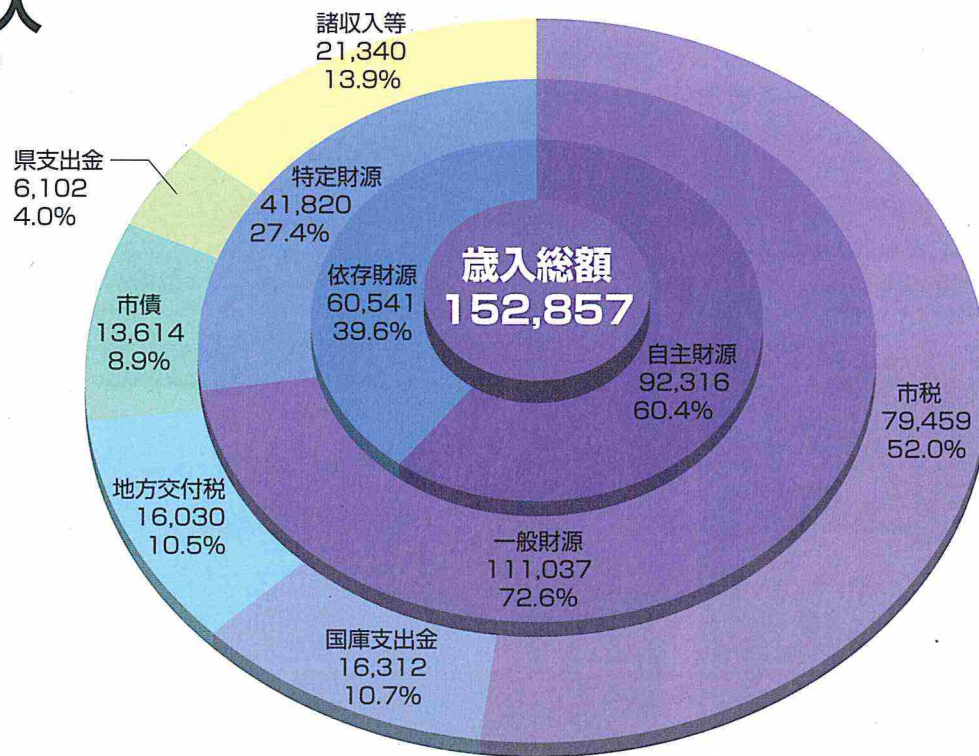
金沢和傘

金沢市財政の概要

1. 平成21年度予算の状況 (借換を除く実質)

1. 歳入

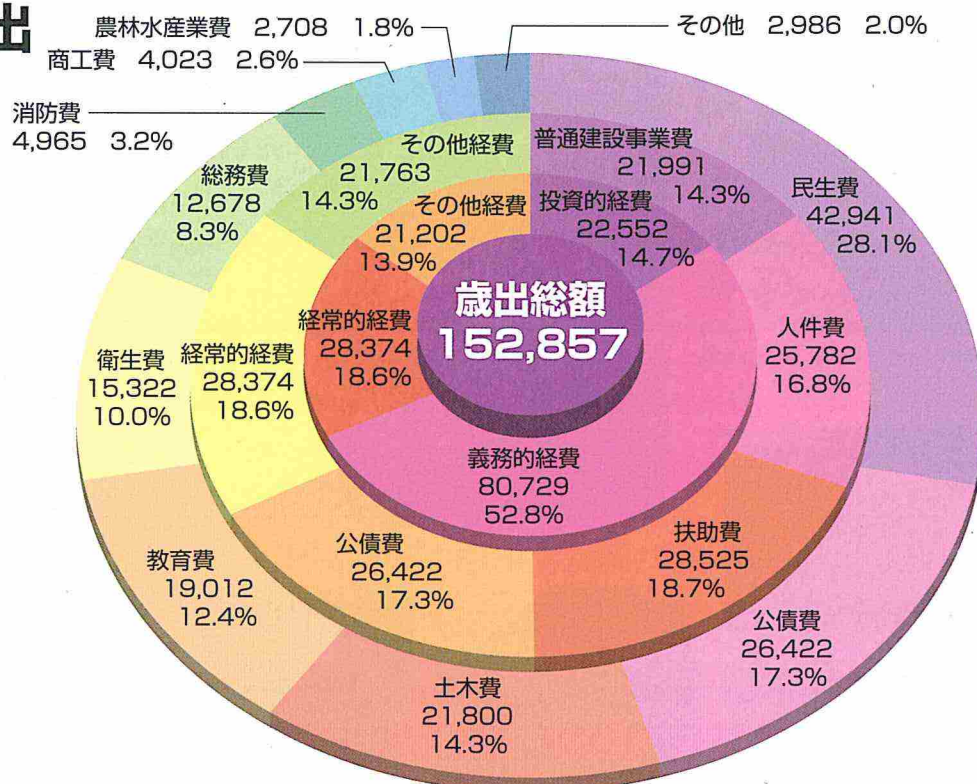
(単位：百万円)



- (注) 1. 「自主財源」とは、市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金および諸収入をいい、「依存財源」とは、地方譲与税、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方債および各種交付金をいう。
 2. 「一般財源」とは、市税、地方譲与税、地方交付税など、用途の特定されていない収入をいい、「特定財源」とは、一般財源以外で性質上充当される経費が特定されている収入をいう。

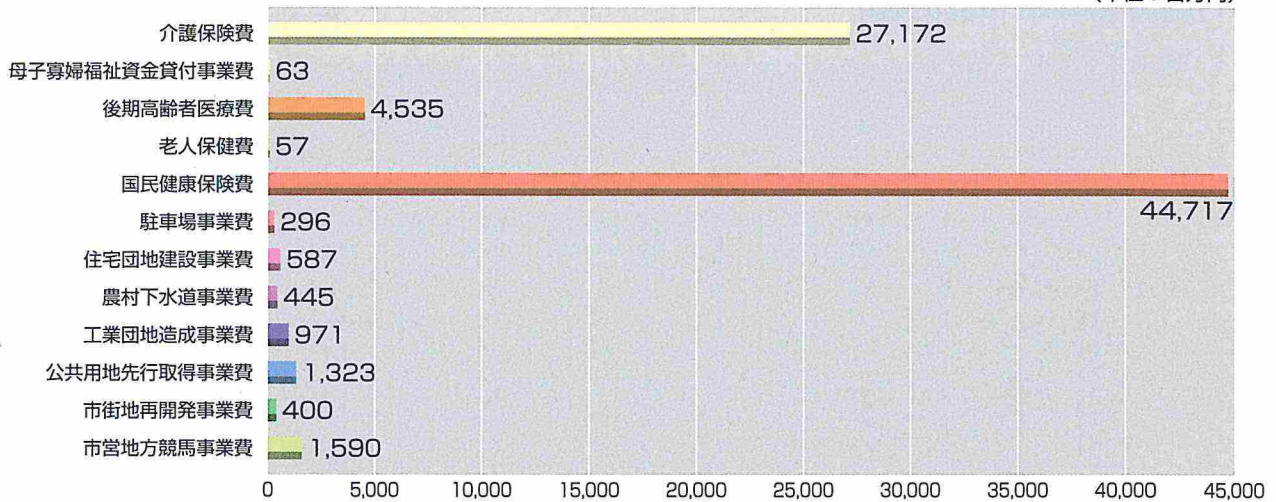
2. 歳出

(単位：百万円)



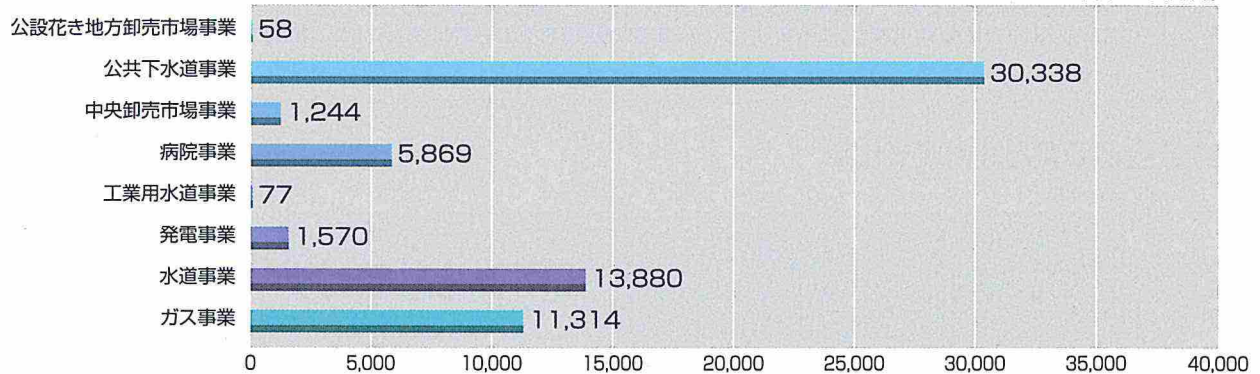
3. 特別会計

(単位：百万円)



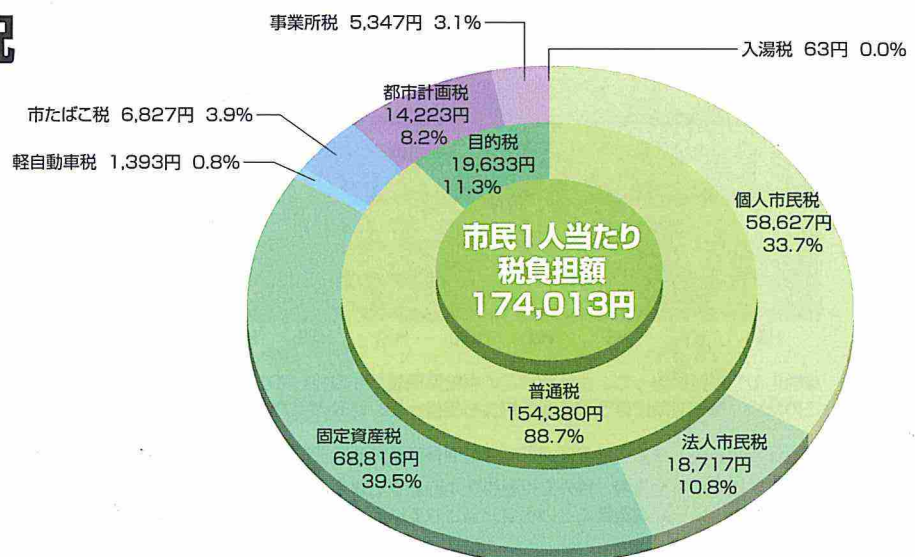
4. 企業会計

(単位：百万円)



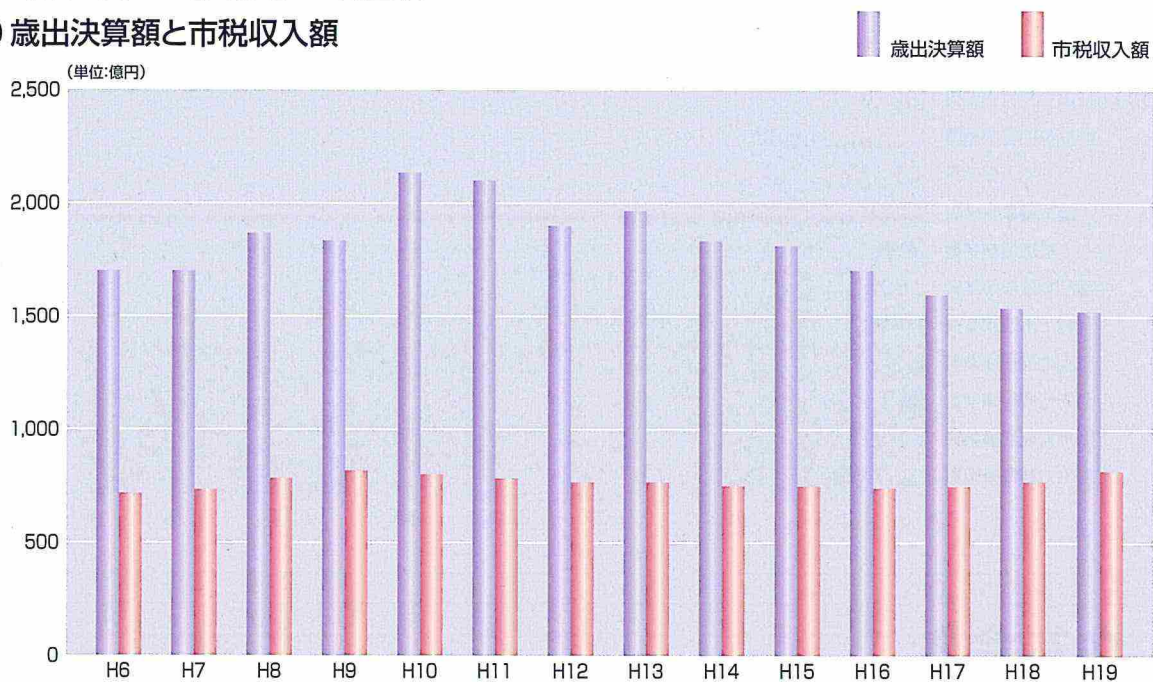
5. 市税の状況

(市民1人当たり平均)
平成21年2月1日現在 (推定)
456,624人



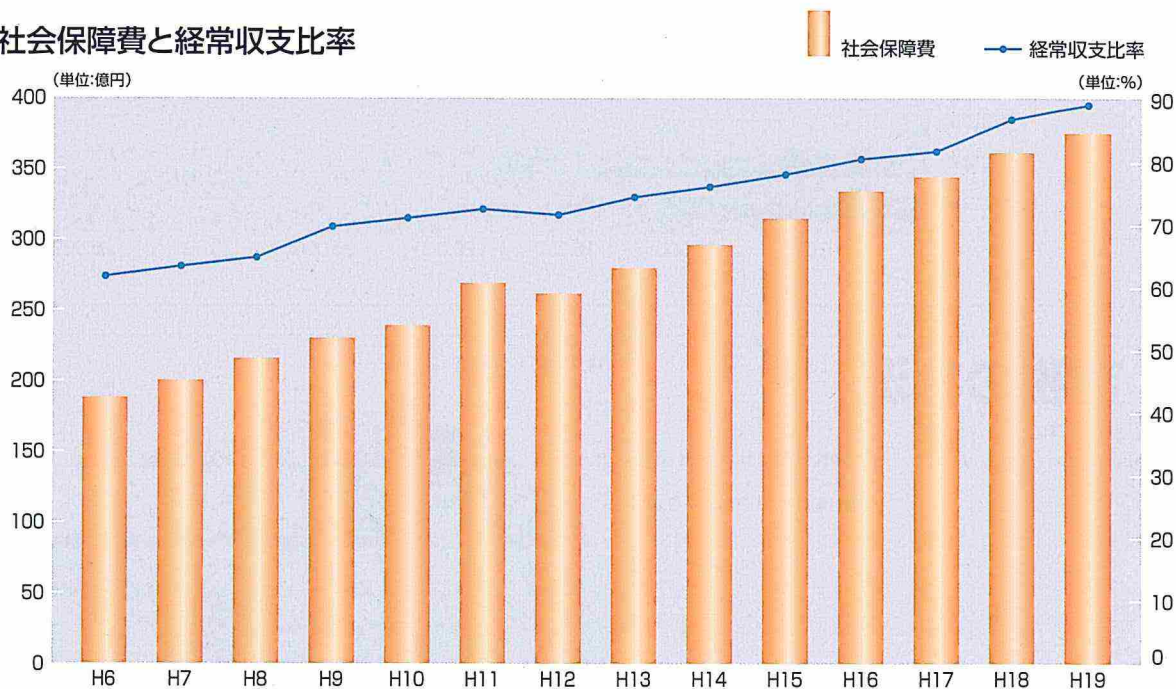
1. 財政の状況と推移

(1) 歳出決算額と市税収入額



中期財政計画の実践により、公共事業費規模の適正化を図るなど、歳出決算額は減少傾向にあります。
市税収入は、ほぼ横ばいに推移してきましたが、19年度は税源移譲や定率減税の廃止により、増加となりました。

(2) 社会保障費と経常収支比率

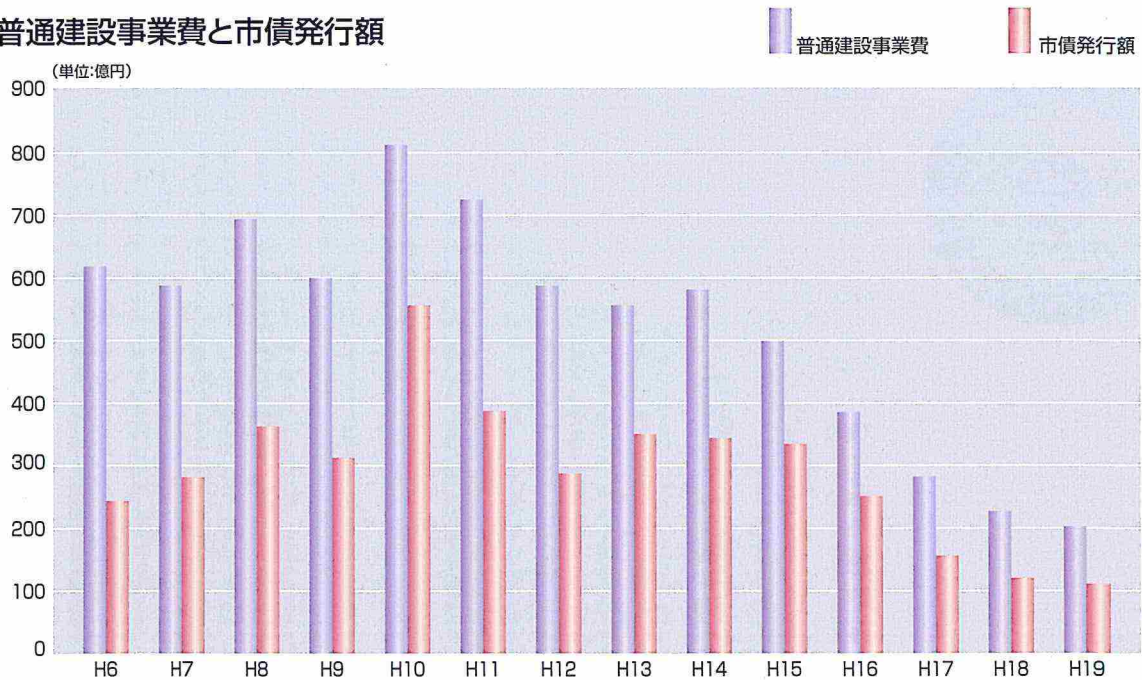


高齢化の進展等に伴って、扶助費などの福祉関係経費が増加しています。
このため、景気対策に伴う公債費の増加も相俟って、財政の弾力性を示す経常収支比率は、年々上昇を続けています。

社会保障費……高齢者等の医療費の助成や保育所の運営費などの経費及び介護保険費特別会計への繰出など

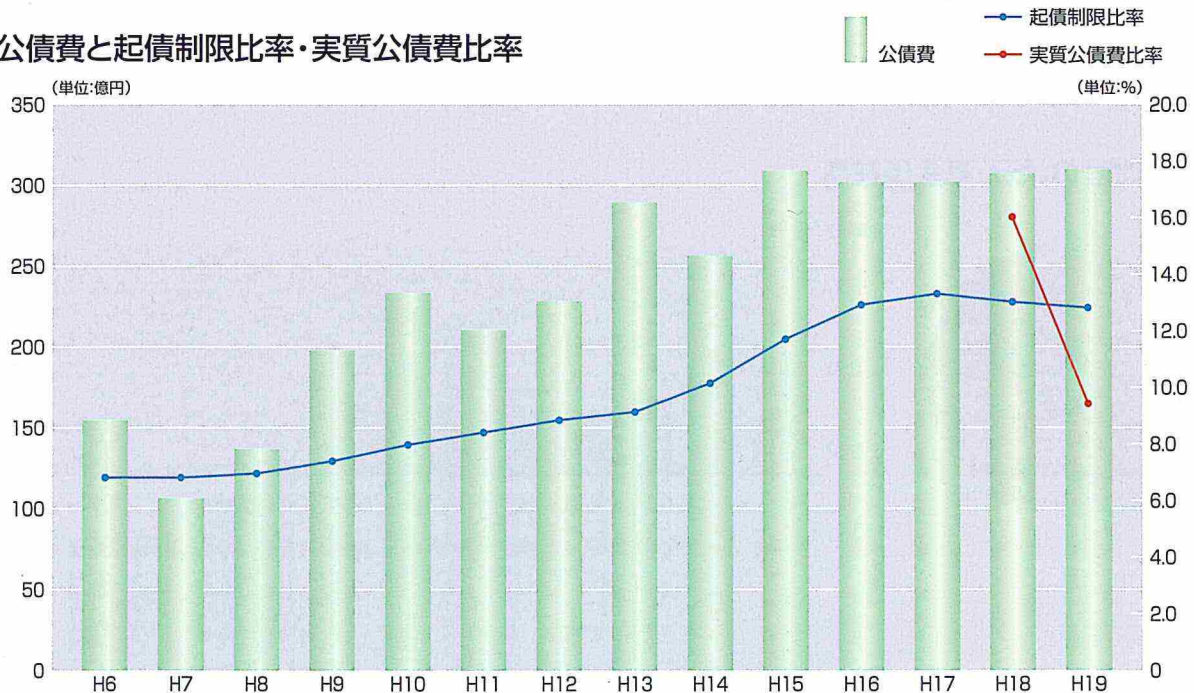
経常収支比率……地方税、地方交付税等を中心とする経常的に収入される一般財源が、人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費にどの程度充当されているかを示す割合。この比率が高いほど財政構造に弾力性がなく硬直化している。

(3) 普通建設事業費と市債発行額



バブル崩壊後、国・地方をあげて、景気対策のための公共事業を積極的に行ってきた結果、普通建設事業費は10年度、11年度を中心に大幅に増えました。

(4) 公債費と起債制限比率・実質公債費比率



起債制限比率は景気対策のための市債の借入により上昇し、14年度には10%を超えました。公債費は減少傾向にあります。

公債費……………市の借金である市債の償還元金及び利子

起債制限比率……公債費による財政負担の度合を判断する指標

14%以上は警戒ライン、20%以上になると特定の起債が制限される。

実質公債費比率……公債費や公営企業債等の償還に充当した繰出金などによる財政負担の度合を判断する指標

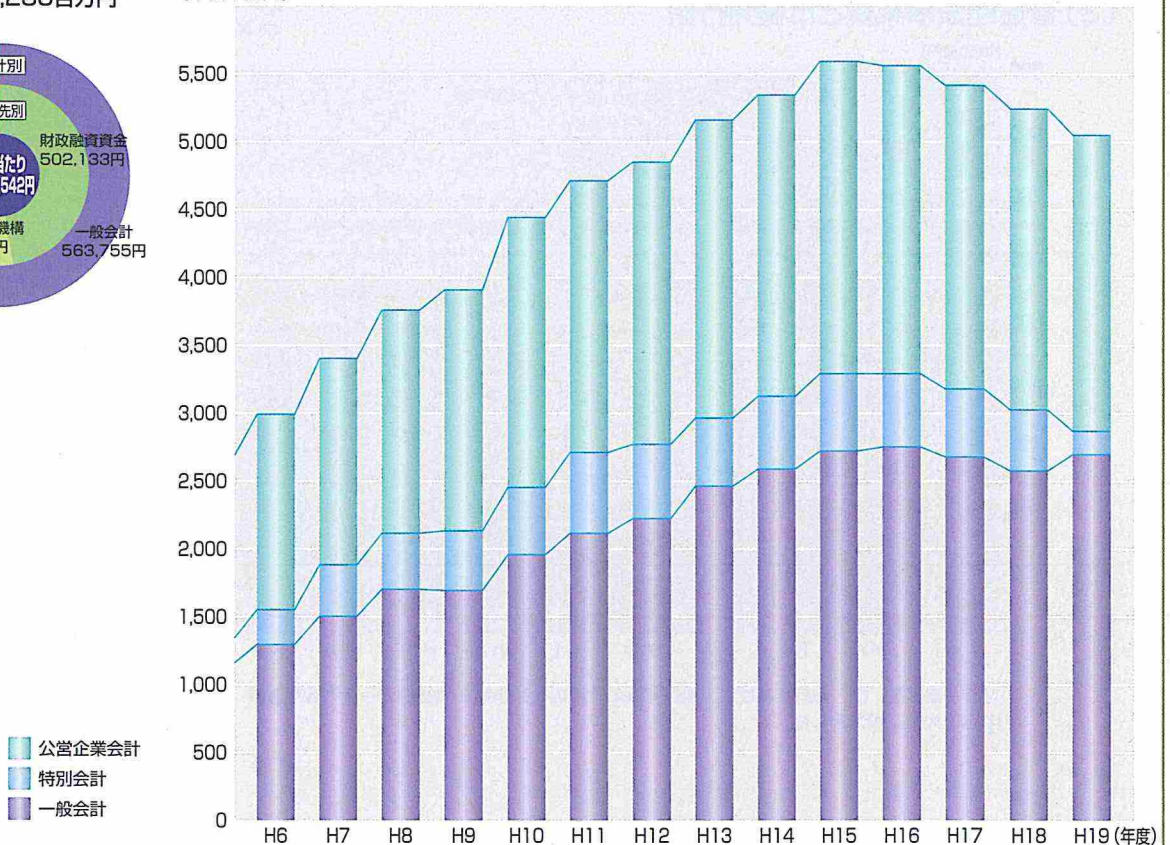
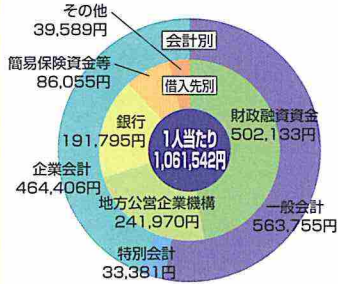
18%以上になると起債の許可が必要とされる。

19年度より都市計画税の充当可能額を控除して算定している。

(5) 市債の状況・市債現在高

現債額 484,280百万円

(単位：億円)

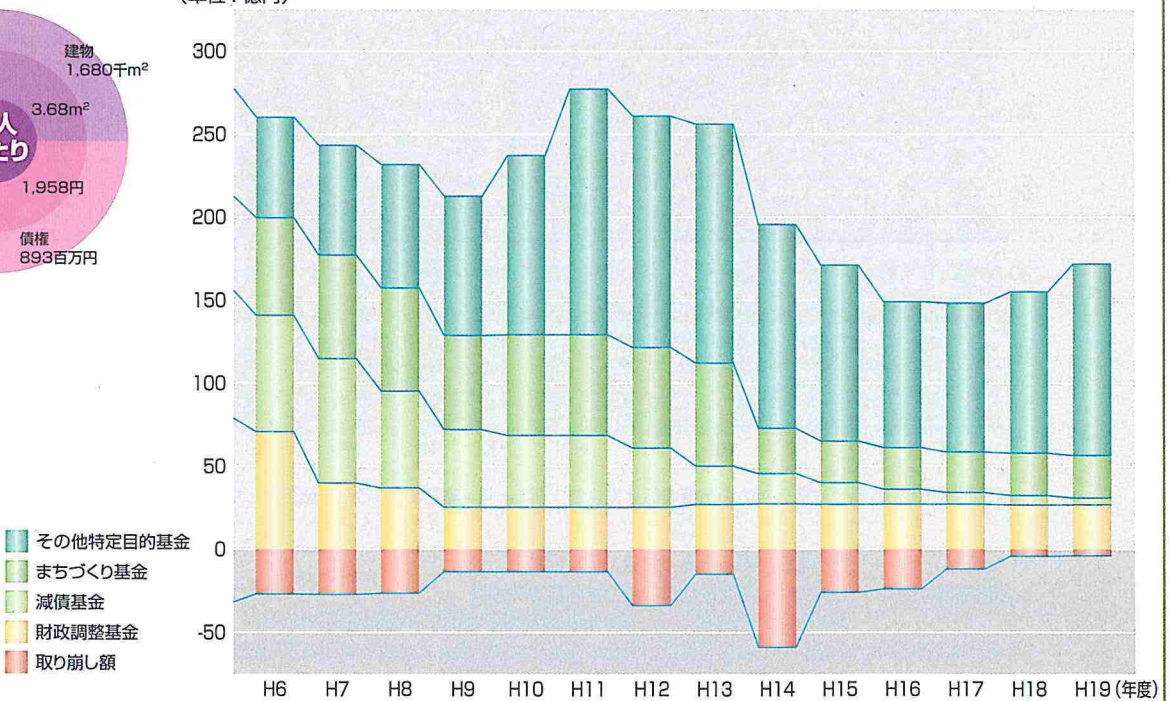


※19年度より旧土地区画整理事業費特別会計の現在高を一般会計で継承

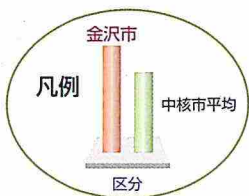
(6) 財産の状況・基金現在高



(単位：億円)



2. 財政の構造



財政力指数……標準的な行政活動を行うのに必要な財源をどのくらい自分で調達できるかを表し、大きいほど財政力が強い。
 経常収支比率……地方税、地方交付税等を中心とする経常的に収入される一般財源が、人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費にどの程度充当されているかを示す割合。この比率が高いほど財政構造に弾力性がなく硬直化している。
 実質公債費比率…公債費や公営企業債等の償還に充当した繰出金などによる財政負担の度合を判断する指標
 18%以上になると起債の許可が必要とされる。19年度より都市計画税の充当可能額を控除して算定している。
 将来負担比率……公債費など将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すもの。

3. 公共施設の状況



※中核市平均は、平成17年度決算。旭川、函館、秋田、郡山、いわき、宇都宮、川越、船橋、相模原、横須賀、新潟、浜松、豊橋、豊田、岡崎、岐阜、長野、金沢、富山、堺、東大阪、高槻、和歌山、姫路、奈良、岡山、倉敷、福山、下関、高松、松山、高知、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島市の37市の平均



玉川こども図書館

金沢市民憲章

金沢を愛するわたくしたちは、兼六園の四季のいろどり、犀川・浅野川の清い流れ、山や街の豊かな緑、かおり高い伝統文化を誇りとし、希望と活力にみちたはたらく基盤と、創造性あふれる教育・文化の華さくまちづくりにつとめます。

- 1 ひらこう 世界と未来に 心の窓を
- 1 めざそう いきいきと明るい 暮らしの創造を
- 1 まもろう 美しい心と ふるさとの自然を
- 1 つなごう みんなの力で まちづくりの手を
- 1 きずこう 個性ゆたかな あすの金沢を

■写真広報金沢■平成21年5月発行■

■編集／金沢市広報広聴課■

■TEL.076-220-2033■

■FAX.076-220-2030■

Eメール：kouhou@city.kanazawa.lg.jp
<http://www4.city.kanazawa.lg.jp/>
